No1

数量総括表

516号線 木下中条　※…積算システムによる内部計上

上段:当初数量
下段:変更後数量

工　種	細　　目	計　算　式	数　量	単位
道路改良				
構造物撤去工 構造物取壊し工		撤去詳細図、構造物撤去工計算書より		
	舗装切断　t=4cm 15.0cm以下	＝ 26.48	27.00	m
	舗装版撤去　t=4cm	35.7+70.0 ＝ 105.70	106.00	m2
	構造物取壊し工 無筋Co	3.92-(0.82+0.33) ＝ 2.77	3.00	m3
	構造物取壊し工 二次製品+有筋Co	1.15+0.96 ＝ 2.11 既設ボックスカルバート+BF-250+床版	2.00	m3
	車止め　撤去 門型	＝ 1.00	1.00	基
	ガードレール撤去工 Gr-C-2B	＝ 2.70	3.00	m
	殻運搬　南重想定 As塊　L=3.6km	105.7*0.04 ＝ 4.23	4.00	m3
	殻運搬　清水解体工業想定 無筋Co　L=13.9km	＝ 2.77	3.00	m3
	殻運搬　清水解体工業想定 二次製品+有Co　L=13.9km	＝ 2.11	2.00	m3
	廃材運搬　キタニ想定 L=4.4km　ガードレール+車止め	＝ 0.06	0.10	t
処分費等				
	処分費 As塊	4.23*2.30/1.80 ＝ 5.41	5.40	m3
	処分費 無筋コンクリート	2.77*2.35/1.80 ＝ 3.62	3.60	m3
	処分費 有筋コンクリート	0.96*2.50/1.80 ＝ 1.33	1.30	m3
	処分費 二次製品	1.15*2.50/1.80 ＝ 1.60	1.60	m3
	処分費 鋼材	＝ 0.06	0.10	t
道路土工 土工		横断図、土量集計表より		
	掘削 小規模土工	＝ 22.70	23.00	m3
	床掘 小規模土工	47.8+10.8+2.6 ＝ 61.20	61.00	m3
	良質発生土埋戻し 小規模土工	＝ 45.20	45.00	m3
	土砂等運搬 任意　2.5km	(22.7+61.2)-45.2/0.9 ＝ 33.68	34.00	m3
	整地 残土受入地	＝ 33.68	34.00	m3

数量総括表

516号線 木下中条　※…積算システムによる内部計上

上段:当初数量
下段:変更後数量

工　種	細　　目	計　算　式	数　量	単位
	基面整正	小規模土工のため計上しない　＝		m2
擁壁工 現場打擁壁工		重力式擁壁展開図、重力式擁壁1号・2号計算書より		
	重力式擁壁１号+2号 H=2.31m(1号平均)、H=2.18m(2号平均)	L=4.3+3.8＝8.1m　＝　1.00	1.00	式
	コンクリート打設 18-8-40BB	8.49+7.77　＝　16.26 型枠・基礎砕石は内部計上	16.00	m3
階段工		階段標準図、コンクリート階段計算書より		
	コンクリート打設(階段部分) 18-8-40BB	＝　0.49	0.50	m3
	型枠	＝　1.46	1.00	m2
	基礎砕石 RC-40	＝　0.93	1.00	m2
石・ブロック積工 石積工		石積展開図、石積工計算書より		
	護岸石積撤去 玉石　石積費の1/2	0.3+0.6+0.3+0.1　＝　1.30 1号+2号+3号+4号	1.00	m2
	護岸復旧 玉石　再設置	＝　1.30	1.00	m2
	天端コンクリート 18-8-25BB	0.02+0.04+0.03+0.01　＝　0.10	0.10	m3
	空石積擁壁　撤去 玉石　設置費の1/2	＝　3.54	4.00	m2
	空石積 玉石　再設置	＝　3.54	4.00	m2
カルバート工 プレキャストカルバート工		構造図、プレキャストカルバート工計算書より		
	プレキャストカルバート 700*700　L=2000	＝　6.00	6.00	m
	プレキャストカルバート 700*700　L=1000	＝　1.00	1.00	m
※	敷モルタル　1：3 t=2cm	0.34*0.02*7　＝　0.13	0.13	m3
※	基礎砕石　RC-40 t=15cm	1.14*7　＝　7.98	7.98	m3
※	基礎コンクリート 18-8-25BB　t=10cm	1.04*0.1*7　＝　0.73	1.00	m3
※	型枠	0.1*7*2　＝　1.40	1.00	m2

数量総括表

516号線 木下中条　※…積算システムによる内部計上

上段:当初数量
下段:変更後数量

工　種	細　　目	計　算　式	数　量	単位
側溝工 小型水路工		構造図、自由勾配側溝計算書より		
	自由勾配側溝 300*400　L=2000	＝　4.00	4.00	m
※	基礎コンクリート 18-8-25BB　t=5cm	0.57*0.05*4　＝　0.11 (参考：0.29m3/10mあたり)	0.11	m3
※	基礎砕石 RC-40　t=10cm	0.67*0.1*4　＝　0.27 (参考：0.67m3/10mあたり)	0.27	m3
※	インバート 18-8-25BB	＝　0.15 (参考：0.38m3/10mあたり)	0.15	m3
	自由勾配側溝 300*500	＝　4.00	4.00	m
※	基礎コンクリート 18-8-25BB　t=5cm	0.57*0.05*4　＝　0.11 (参考：0.29m3/10mあたり)	0.11	m3
※	基礎砕石　RC-40 t=10cm	0.67*0.1*4　＝　0.27 (参考：0.67m3/10mあたり)	0.27	m3
※	ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄ 18-8-25BB　t=5cm	＝　0.13 (参考：0.33m3/10mあたり)	0.13	m3
	自由勾配側溝用甲蓋　300用 L500	＝　6.00	6.00	枚
	自由勾配側溝用グレーチング蓋 300用　L1000	＝　1.00	1.00	枚
	暗渠排水管 VPφ200	＝　0.40	0.40	m
端部コンクリート		構造図、自由勾配側溝計算書より 端部コンクリートA+B		
	コンクリート　端部 18-8-25BB	0.01+0.03　＝　0.04	0.10	m3
	型枠	0.55+0.72　＝　1.27	1.00	m2
	基礎砕石　RC-40 t=10cm	0.03+0.07　＝　0.10	0.10	m2
寒中養生工 寒中養生工(差額)		冬期僻地補正計算書より		
	寒中養生工　一般養生 無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	＝		m3
	寒中養生工　練炭養生 無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	＝		m3
	寒中養生工　一般養生 小型構造物	＝		m3
	寒中養生工　練炭養生 小型構造物	＝		m3
舗装工 アスファルト舗装工		舗装展開図、舗装工計算書より		
	下層路盤工　RC-40 t=25.0cm	＝　64.80	65.00	m2

№4

数量総括表

516号線 木下中条

※…積算システムによる内部計上

上段:当初数量
下段:変更後数量

工　種	細　　目	計　算　式	数　量	単位
	上層路盤工　M-25 t=10.0cm	＝　64.80	65.00	m2
	表層工　再生密粒度As20F t=4.0cm	64.8+70.0　＝　134.80	135.00	m2
	不陸整生 補足材なし	表層打替部のみ　＝　70.00	70.00	m2
防護柵工 防護柵工		重力式擁壁展開図、防護柵工より		
	ガードレール設置 Gr-C-2B	3.5+3.8　＝　7.30	7.00	m
	鉄筋工 補強鉄筋　D13	6箇所　＝　0.02	0.10	t
	円筒型枠 VUφ200　L400×6か所	＝　2.40	2.00	m

土　量　集　計　表

掘削			埋戻		
名称	数量(m3)	備考	名称	数量(m3)	備考
掘削(土砂)			盛土		
掘削	22.7				
擁壁工	47.8	床掘り	擁壁工	33.5	埋戻し
カルバート工	10.8	床掘り	カルバート工	8.6	埋戻し
排水構造物工	2.6	床掘り	排水構造物工	3.1	埋戻し
合計	83.9			45.2	

掘削(土砂)

V = 64.8 × 0.35 = 22.7 m3

車道舗装工　路盤厚

土砂等運搬

V = 83.9 − 45.2 / 0.9 = 33.7 m3

整地

V = 土砂等運搬より 33.7 m3

擁壁工　作業土工　計算書

1式当り

名　　称	計　　算　　式	数　　量
床掘り		
重力式擁壁1号	V = 6.7 × 4.3 = 28.8	
重力式擁壁2号	V = 5.0 × 3.8 = 19.0	
	合計 47.8	47.8 m3
埋戻し		
重力式擁壁1号	V = 4.7 × 4.3 = 20.2	
重力式擁壁2号	V = 3.5 × 3.8 = 13.3	
	合計 33.5	33.5 m3
基面整正		
重力式擁壁1号	A = 1.48 × 4.3 = 6.4	
重力式擁壁2号	A = 1.71 × 3.8 = 6.5	
	合計 12.9	12.9 m2

重力式擁壁1号　　計　算　書

1式当り

名　称	計　算　式						数　量
	左側 5.6～10.0　　GW47						
寸法表	前面勾配 1: 0.30　　背面勾配 1:　0.167						
	擁壁高	天端幅	底版幅		断面積	備考	
	2.35	0.40	1.50		2.23		
	2.30	0.40	1.47		2.15		
	2.29	0.40	1.47		2.14		
	2.31	0.40	1.48		2.17	平均	
コンクリート	V1 = (2.23 + 2.15) / 2 × 2.96 = 6.48						
18-8-40BB	V2 = (2.15 + 2.14) / 2 × 1.37 = 2.94						
	V3 = 0.94 × 0.94						
	× (0.83 + 1.27) / 2 × -1 (控除) = -0.93						
	合計 8.49						8.49 m3
平均高	A1 = (2.35 + 2.30) / 2 × 2.96 = 6.88						
	A2 = (2.30 + 2.29) / 2 × 1.37 = 3.14						
	合計 4.33 10.02						
	H = 10.02 / 4.33 = 2.31						2.3 m
基礎材 (20cm以下)	無						
均しコンクリート	無						
養生工	一般養生						
圧送管	延長なし						

重力式擁壁2号　　計　算　書

1式当り

名　称	計　算　式						数　量
	右側 4.3～8.1　　GW36						
寸法表	前面勾配 1: 0.60　　背面勾配 1:　0.000						
	擁壁高	天端幅	底版幅		断面積	備考	
	2.14	0.40	1.68		2.23		
	2.20	0.40	1.72		2.33		
	2.22	0.40	1.73		2.36		
	2.18	0.40	1.71		2.30	平均	
コンクリート	V1 = (2.23 + 2.33) / 2 × 2.71				=	6.18	
18-8-40BB	V2 = (2.33 + 2.36) / 2 × 1.13				=	2.65	
	V3 = 0.94 × 0.94						
	× (0.92 + 1.49) / 2 × -1			(控除)	=	-1.06	
					合計	7.77	7.77 m3
平均高	A1 = (2.14 + 2.20) / 2 × 2.71 = 5.88						
	A2 = (2.20 + 2.22) / 2 × 1.13 = 2.50						
	合計	3.84	8.38				
	H = 8.38 / 3.84				=	2.18	2.2 m
基礎材 (20cm以下)	無						
均しコンクリート	無						
養生工	一般養生						
圧送管	延長なし						

コンクリート階段　　計　算　書

1箇所当り

名　　称	計　　算　　式	数　　量
コンクリート	A = 1.24 × 1.08 / 2 = 0.67	
18-8-40BB	A = 0.26 × 0.18 / 2 × 6 = 0.14	
	合計 0.81 m2	
	V = 0.81 × 0.60 = 0.49	0.49 m3
型枠	A = 0.18 × 0.60 × 6 + 0.81 = 1.46	1.5 m2
基礎材	A = 1.31 × 0.71 = 0.93	0.9 m2
RC-40		

石積工　　計　算　書

1式当り

名　　称	計　　算　　式	数　　量
護岸復旧1号		
石積	A = 0.71 × 0.42 × 1.005 = 0.30	0.3 m2
現地発生材		
天端 コンクリート	V = 0.50 × 0.10 × 0.42 = 0.02	0.02 m3
18-8-25BB		
護岸復旧2号		
石積	A = 0.78 × 0.81 × 1.005 = 0.63	0.6 m2
現地発生材		
天端 コンクリート	V = 0.50 × 0.10 × 0.81 = 0.04	0.04 m3
18-8-25BB		
護岸復旧3号		
石積	A = 0.50 × 0.51 × 1.005 = 0.26	0.3 m2
現地発生材		
天端 コンクリート	V = 0.50 × 0.10 × 0.51 = 0.03	0.03 m3
18-8-25BB		

石積工　　計　算　書

1式当り

名　　称	計　　算　　式	数　　量
護岸復旧4号		
石積	A = 0.47 × 0.19 × 1.005 = 0.09	0.1 m2
現地発生材		
天端 コンクリート	V = 0.50 × 0.10 × 0.19 = 0.01	0.01 m3
18-8-25BB		
空石積擁壁		
石積	A = (0.39 + 0.37) / 2 × 0.87 × 1.118 = 0.37	
現地発生材	A = (0.37 + 0.00) / 2 × 15.32 × 1.118 = 3.17	
	合計 3.54	3.5 m2

カルバート工　作業土工　　計　　算　　書

1式当り

名　　称	計　　算　　式	数　　量
作業土工		
床掘り	V = 5.7 × 1.9 = 10.8	10.8 m3
埋戻し	V = 4.5 × 1.9 = 8.6	8.6 m3
基面整正	A = 1.14 × 3.4 = 3.9	3.9 m2

カルバート工　延　長　調　書

名　称	規　格	測　点			数　量	備　考
		位置	自	至		
プレキャストボックス	PB-B700-H700	-	7.0		7.0	m

プレキャストカルバート工　　計　算　書

10m当り

名　　称	計　　算　　式	数　　量
本体	N = 10.0 / 2.0 = 5.0	5 個
敷モルタル	V = 0.94 × 0.02 × 10.0 = 0.19	0.19 m3
1:3		
コンクリート	V = 1.04 × 0.10 × 10.0 = 1.04	1.04 m3
18-8-25BB		
型枠	A = 0.10 × 10.0 × 2 = 2.00	2.0 m2
基礎材	A = 1.14 × 10.0 = 11.40	11.4 m2
RC-40		
t=15cm		

排水構造物工　作業土工　計算書

1式当り

名　　称	計　　算　　式	数　　量
床掘り		
自由勾配側溝 300	V = 0.5 × 5.1 = 2.6	2.6 m3
埋戻し		
自由勾配側溝 300	V = 0.6 × 5.1 = 3.1	3.1 m3
基面整正		
自由勾配側溝 300	V = 0.67 × 8.2 = 5.5	5.5 m2

排　水　構　造　物　工　延　長　調　書

名　称	規　格	測　点			数　量	備　考
		位置	自	至		
自由勾配側溝	300x400	右	-0.8	3.2	4.0	m
自由勾配側溝	300x500	右	3.2	7.2	4.0	m
側溝蓋	自由勾配側溝蓋	右	-0.8	7.2	1	枚
	グレーチング蓋300					
側溝蓋	自由勾配側溝蓋	右	-0.8	7.2	6	枚
	コンクリート蓋300					
端部コンクリートA	18-8-25BB	右	-0.8		1	箇所
端部コンクリートB	18-8-25BB	右	7.2		1	箇所
塩化ビニル管	VPφ200	右	6.6		0.4	m

自由勾配側溝　　計　　算　　書

10m当り

名　　称	計　　算　　式	数　　量
自由勾配側溝 300×400	N = 10.0 / 2.0 = 5.0	5 個
ベース コンクリート	A = 0.57 × 10.0 = 5.70 m2	
18-8-25BB	V = 5.70 × 0.05 = 0.29	0.29 m3
型枠	A = 0.05 × 10.0 × 2 = 1.00	1.0 m2
基礎材	A = 0.67 × 10.0 = 6.70	6.7 m2
RC-40		
インバート コンクリート	V = (0.19 + 0.06) × 4.0 / 2 × 0.3 = 0.15 m3	
18-8-25BB		
	V = 0.15 / 4.0 × 10.0 = 0.38	0.38 m3

自由勾配側溝　　計　算　書

10m当り

名　　称	計　　算　　式	数　　量
自由勾配側溝 300×500	N = 10.0 / 2.0 = 5.0	5 個
ベース コンクリート	A = 0.57 × 10.0 = 5.70 m2	
18-8-25BB	V = 5.70 × 0.05 = 0.29	0.29 m3
型枠	A = 0.05 × 10.0 × 2 = 1.00	1.0 m2
基礎材	A = 0.67 × 10.0 = 6.70	6.7 m2
RC-40		
インバート コンクリート	V = (0.16 + 0.05) × 4.0 / 2 × 0.3 = 0.13 m3	
18-8-25BB		
	V = 0.13 / 4.0 × 10.0 = 0.33	0.33 m3

端部コンクリート　　計　算　書

1箇所当り

名　　称	計　　算　　式	数　　量
端部 コンクリートA		
コンクリート	V = 0.42 × 0.59 × 0.05 = 0.01	0.01 m3
18-8-25BB		
型枠	A = 0.05 × 0.59 × 2	
	+ 0.42 × 0.59 × 2 = 0.55	0.6 m2
基礎材	A = 0.67 × 0.05 = 0.03	0.03 m2
RC-40		
端部 コンクリートB		
コンクリート	V = 0.42 × 0.69 × 0.10 = 0.03	0.03 m3
18-8-25BB		
型枠	A = 0.10 × 0.69 × 2	
	+ 0.42 × 0.69 × 2 = 0.72	0.7 m2
基礎材	A = 0.67 × 0.10 = 0.07	0.07 m2
RC-40		

舗 装 工　　計　算　書

名　　称	計　　算　　式	数　　量
車道舗装工	A = 46.1 + 1.05 × 17.8 = 64.8 m2	
不陸整正		
補足材無し	A = 70.0 = 70.0	70.0 m2
車道舗装工		
下層路盤工	A = 64.8 = 64.8	64.8 m2
上層路盤工	A = 64.8 = 64.8	64.8 m2
表層工	A = 64.8 + 70.0 = 134.8	134.8 m2

防　護　柵　工　延　長　調　書

名　称	規　格	測　点			数　量	備　考
		位置	自	至		
ガードレール	Gr-C-2B	左	5.7	9.2	3.5	
		右	4.3	8.1	3.8	
				合計	7.3	m
補強鉄筋		左	5.7	9.2	3	
		右	4.3	8.1	3	
				合計	6	箇所
円筒型枠	φ200	左	5.7	9.2	3	
		右	4.3	8.1	3	
				合計	6	箇所

防護柵工　　計算書

1式当り

名　　称	計　　算　　式	数　　量
ガードレール 支柱	N ＝　　6　箇所	
補強鉄筋	W ＝ 6 × 2.97 ／ 1000 ＝ 0.02	0.02 t
D13		
円筒型枠	L ＝ 0.4 × 6 ＝ 2.4	2.4 m
VUφ200×400		

構造物撤去工　計算書

1式当り

名称	計算式	数量
防護柵撤去工		
ガードレール	L = 2.7 = 2.70	2.7 m
無筋構造物		
天端コンクリート	V = 0.05 × (1.6 + 2.0 + 1.5 + 1.6) = 0.34	
PB-B700-H700	V = 0.41 × 2.0 = 0.82	
橋台	V = 0.35 × (3.0 + 2.6) = 1.96	
桝	V = 0.08 × 1 = 0.08	
BF-250	V = 0.04 × 8.2 = 0.33	
張コンクリート	V = 3.51 × 0.1 = 0.35	
車止め基礎	V = 0.02 × 2 = 0.04	
	合計 3.92	3.92 m3
無筋構造物		
床版	V = 0.96 × 1 = 0.96	0.96 m3
舗装版切断	L = 2.01 + 2.38 + 3.99 + 17.80 + 0.30 = 26.48	26.5 m
As t=15cm以下		
舗装版破砕	A = 35.7 + 70.00 = 105.7	105.7 m2
As t=15cm以下		
道路付属施設撤去工		
車止め撤去	N = 1 = 1	1 基

構造物撤去工　計算書

1式当り

名　称	計　算　式	数　量
殻運搬	V = 3.92 + 0.96 = 4.88	4.9 m3
コンクリート		
殻運搬	V = 105.7 × 0.04 = 4.23	4.2 m3
アスファルト		
現場発生品運搬	W = 16.0 × 2.7 + 15.6 × 1 = 58.80	58.8 kg
鋼材	ガードレール　車止め	0.06 t
殻処分	V =殻運搬 コンクリートより 4.88	4.9 m3
コンクリート		
殻処分	V =殻運搬 アスファルトより 4.23	4.2 m3
アスファルト		

設計・積算に使用した単価

品名・規格	A社	B社	C社		採用単価	備　　考
	単価	単価	単価			
ボックスカルバート[RC型] T-25 700×700 L=2000 2t/本	県建設部 実単 円				県建設部 実単 円	
ボックスカルバート 700*700 L=1000	(株)オーイケ 円	(株)高見澤 円			最低価格 円	
縦断用自由勾配側溝 300×400 L=2000 550kg/本	県建設部 実単 円				県建設部 実単 円	
縦断用自由勾配側溝 300×500 L=2000 428kg/本	県建設部 実単 円				県建設部 実単 円	
自由勾配側溝用グレーチング蓋 防音型自由勾配側溝用 300用 L=995 T-25 23.8kg/枚	県建設部 実単 円				県建設部 実単 円	
自由勾配側溝用コンクリート蓋 300用 L=500 41kg/枚	県建設部 実単 円				県建設部 実単 円	
塩化ビニル管 VP φ200	県建設部 実単 円				県建設部 実単 円	
塩化ビニル管 VU φ200	県建設部 実単 円				県建設部 実単 円	
レール(Gr-C-2B用) 2.3×350×4330	県建設部 実単 円				県建設部 実単 円	
ポスト(Gr-C-2B用) 4.5×114.3×1100	県建設部 実単 円				県建設部 実単 円	
袖レール(Gr-C-2B用) 2.3×382×660	県建設部 実単 円				県建設部 実単 円	